



高齢者向け音楽療法用オリジナル楽器

# 『良くなる子』

機器開発部門

音楽療法用楽器メーカー ソニフル 今井 竜彦 殿

福祉機器コンテスト2021



## 作品概要

良くなる子は高齢者や認知症、麻痺、拘縮などハンデをお持ちの方でも演奏しやすい、振る打楽器です。コンセプトは「これまでうまく演奏できていなかった方に、音楽を届ける」。音楽療法や音楽レクで本楽器の使用することで、こだわりのデザインと品質により参加意欲が湧き、簡単な演奏方法で「私にも演奏できた!」という達成感を得られる事で、QOLや自尊心の向上が期待できます。音楽の力を最大限に引き出し、高齢者でも聞き取りやすい音の高さ、対象者に合わせて選べるカラーなど、大人の為の楽器です。

前後・左右・ひねる どの方向に振っても音が鳴る!自由に動く4本のパチで小さな力や動きでも音が鳴る!本体のどの部分を持って振っても音が鳴る!胸や足など身体に当てても音が鳴る!ことが特徴です。

介護施設では「音が良く、要介護度が重い方でも音を鳴らせるので、レク参加率と一体感がとても向上しました。」との意見が聞かれています。

## 選考査員コメント

どの方向に動かしても聞きやすい音で演奏ができ、音楽療法やレクリエーションとして集団で楽しみを共有し、達成感を得ることができる点を高く評価しました。

また、現在、新型コロナウイルスによる感染症が拡大するなかで、感染予防のために集団で歌うことが難しい場面があり、学校等では打楽器を用いた授業も増えています。このような状況下であっても今回の応募作品は、集団で楽しむことができるように衛生面や安全面にも配慮された機器だと感じました。

障害の有無に関係なく、多くの方が共に音を奏でることができる機会に繋がるなど、今後さらなる発展を期待します。



一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会  
<https://www.resja.or.jp/contest/>

